

# 浸水への備え～自助・共助の取組みにご協力お願いします～

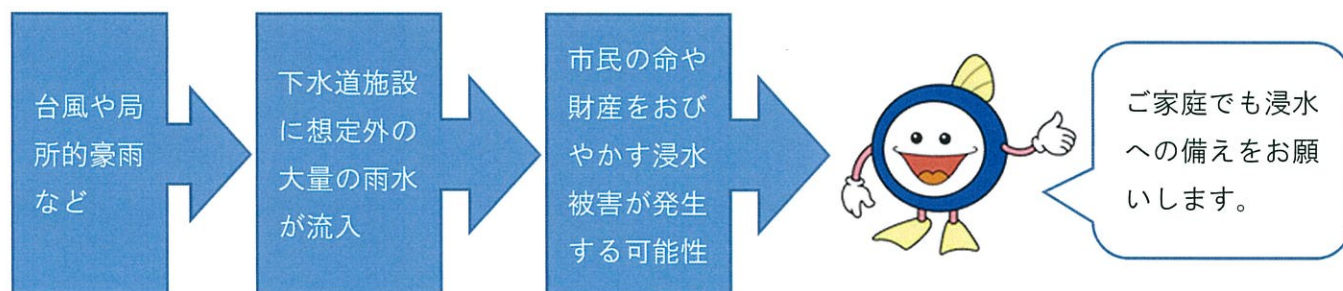


近年、全国で台風や局所的な集中豪雨による浸水事例が発生しています。

通常（晴天時や想定内の雨量）は、生活排水など問題なく排水できていても、豪雨時には下水道管からの逆流による浸水被害や道路側からの雨水などの流れ込みによる浸水被害が発生するおそれがあります。

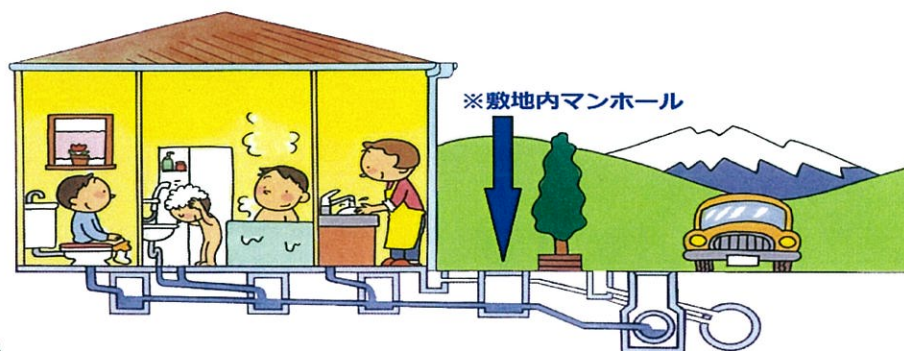
このような被害を最小限に抑えるためにも浸水被害を軽減する為の準備と心がけが必要となります。

浸水による被害を軽減するためには、防災に対する皆さまの日ごろからの意識が大切です。ひとりひとりが身の回りでできることから取り組んでみましょう。



※大雨時に、宅内の排水溝の水はけが悪いまたは排水口から\*コホコという音がする場合、まれに排水口から逆流することがあります。その場合、敷地内マンホールをいったん開き水圧や雑排水を逃がすことで、逆流を未然に防止できる可能性があります。

## 【家庭でできる簡易的な浸水防止対策】



### ■一度に多くの水を流さない

大雨の時は、お風呂や洗濯はなるべく控えるなど、一度に多くの水を下水道に流さないようご協力お願いします。（使用水量の目安）

お風呂で使う水・・・5分間シャワーを出したまま使用した場合、約60ℓ。

トイレで流す水・・・節水型トイレを使用した場合、6～5ℓ以下。

炊事に使う水・・・食器洗いに水を5分間出したまま使用した場合、約60ℓ。

洗濯に使う水・・・水槽式 約122ℓ、ドラム式 約95ℓ、ななめドラム式 約72ℓ。

## ■排水口からの下水の逆流を防ぐ

排水口からの下水の逆流を防ぐ方法の一つとして簡易水のうの設置があります。

40リットル程度のごみ袋を二重にして中に半分程度の水を入れると、簡易的な水のうが作れます。

その水のうでトイレやお風呂の排水口を一時的に塞ぐことで、下水の逆流を防げる場合があります。



※イメージ図

## ■道路排水などの清掃

自宅前の道路上にある落ち葉やごみなどが雨水ますを塞ぎ、雨を排水することができず浸水の原因となることがあります。

自宅周辺の常日ごろからの清掃にご協力をお願いします。



### 【大雨や浸水に関する情報】

[www.jma.go.jp/jp/kishojoho/353\\_index.html](http://www.jma.go.jp/jp/kishojoho/353_index.html) (気象庁の防災情報、気象情報)

[www.bousai.okinawa.jp](http://www.bousai.okinawa.jp) (沖縄防災情報ポータル)

### 【注意】

雨が強く降り出してから道路にあるマンホールなどに近づくのは危険です。場合によっては、下水道管に流れ込む雨の水圧で下水が吹き上げたり、ふたごと吹き飛んだりします。マンホールに異常を発見したときは、豊見城市上下水道部施設課にご連絡ください。【上下水道部施設課 098-850-0111】

